

令和6年度 委員公募資料

一般社団法人情報サービス産業協会

公募対象

人材委員会 学校教育に関する活動部会

ビジネス委員会 デジタル社会推進部会

技術委員会 技術調査部会

技術委員会 データ流通部会

技術委員会 サイバーセキュリティ部会

※申込は[こちら](#)からお願いいたします。

参加に関するお問い合わせは、事業推進本部 田中 koubo@jisa.or.jpまで

人材委員会 学校教育に関する活動部会

1. 目的

- ・小中高のプログラミング教育充実に資する活動を行う。
- ・デジタルネイティブ世代に対しての教育育成活動の支援や各種社会的啓蒙活動を実践する。

2. 活動内容

- ・親子参加型「子ども向けプログラミングワークショップ」の企画・開催
- ・ジェンダーバランス是正を目的としたコンテンツ作成や特別授業の企画・開催
- ・中学校・高等学校プログラミング教育充実に向けた活動
- ・プログラミング教育充実に資する外部イベントへの出展

3. 部会長

今野奈穂子(日鉄ソリューションズ(株) 技術本部 システム研究開発センター 主務研究員)

萬谷靖夫(日鉄日立システムソリューションズ(株) デジタルテクノロジー研究開発センター 副センター長)

4. 委員資格

- ・小中高におけるプログラミング教育の普及、促進に興味のある方
- ・プログラミングワークショップやイベントに関連するボランティア活動が可能な方、もしくは所属会社にてボランティア活動参加者の普及活動が可能な方
- ・IT業界におけるジェンダーバランス是正に向けて中高生に向けた活動に興味のある方

※プログラミング教育の経験は問いません。

5. 会合の頻度及び委員の作業

- ・会合は年4回程度。
- ・イベント（プログラミングワークショップ、ジェンダーバランス是正、外部イベントへの出展等）の企画・運営

6. 事務局担当

溝尾元洋 (mmizoo@jisa.or.jp)

ビジネス委員会 デジタル社会推進部会

1. 目的

- ・ 地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化の推進
- ・ デジタル実装による地方創生実現に向けた対応
- ・ データ連携基盤の整備及び活用に向けた対応の推進

2. 活動内容

- (1)「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化」の整備に係る取組
- (2)デジタル田園都市国家構想を始め、デジタル実装による地方創生の実現に向けた対応
(地方企業の企業力強化に資する取組の実施)
- (3)データ連携基盤の整備及び活用に向けた検討
- (4)中央省庁のシステムの在り方の見直し (政府情報システム WG)
 - ・ デジタル庁の調達制度や発注者・受注者間の課題整理や政策提言

3. 部会長

加藤 健 ((株)オーイーシー代表取締役社長)

4. 委員資格

自治体ビジネスの実務者、地域における社会課題解決型のサービス創出に向けた企画構想や政府調達に関心がある方

5. 会合の頻度及び委員の作業

適宜開催

6. 事務局担当

小泉 真寿 (mkoizumi@jisa.or.jp)

技術委員会 技術調査部会

1. 目的

会員企業におけるSI技術の普及動向を調査分析し、情報サービス産業界の現状と今後の方向性について「情報技術マップ」報告書に取りまとめる。JISAでは2004年より本調査を実施している。

2. 活動内容

IT業界の技術の成熟度(利用実績や今後の着手意向など)を調査し報告書に取りまとめる

- ・調査対象とすべき技術の検討 (昨年度の調査項目は[こちら](#))
- ・技術の動向の取りまとめ

※日経xTechに本調査の内容が掲載されています。[こちら](#)

※IT業界の技術動向について有識者と議論することによって、IT技術の知識習得ができる活動となります。

3. 部会長

(株)NTTデータグループ 技術革新統括本部 グローバル技術戦略推進部長 吉田 英嗣

4. 委員資格

- ・IT業界の技術動向に関心があること/専門性、知見を有すること
- ・IT業界の技術への取組に関する自社の現状を紹介できること

5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は月1回程度開催/作業は技術に関する情報提供や報告書の原稿執筆

6. 事務局担当

大原 道雄 (mohara@jisa.or.jp)

技術委員会 データ流通部会

1. 目的

次世代のインターネット環境（Web3.0）の検討が進む中、政府重点施策におけるキーワードの一つであるDFFT（Data Free Flow with Trust）等も念頭に、DX時代のデータ（デジタル資産）流通に関して、JISAを介した社会への還元・提言／社会機運の醸成や、JISA会員企業のビジネス機会の拡大に繋がる取組を検討する。

2. 活動内容

- ・ JISA会員企業向け取り組み意義の整理と提言
仮に政府重点施策のDFFTをキーワードにおいた際に、情報サービス産業業界として焦点を当てて取り組むべき範囲（技術領域など）は何か、またWhy（なぜ取り組むべきなのか、取り組み意義、目標）、How（どうやって解決するのか）、What（何をするのか）について、関連する政府関連の取り組み等の動向、関連技術やユースケース等も踏まえつつ、部会委員内における検討を通じて明確化をはかる。
また、JISA会員企業向け啓もう活動としてセミナー企画・活動を行う事で、JISA会員企業のビジネス機会の拡大に繋がる取組につなげる。
- ・ 社会普及上の課題（ビジネスや技術）の論点整理と提言。
部会委員企業における実態把握や、JISA会員企業向け啓もう活動や実態調査アンケート等を通じて、データ流通に係る仕組みづくりの一端を担うSIer視点における現状課題・阻害要因の考察および提言を検討する。

3. 部会長

伊藤忠テクノソリューションズ（株） みらい研究所 リードスペシャリスト 岡本 俊一

4. 委員資格

- ・ Trusted Webやウラノス等に絡む取り組みを経験済で課題感をお持ち、かつ提言成果物にご協力（意見出し、または、執筆協力）いただける方

5. 会合の頻度及び委員の作業

- ・ 会合は月1回程度の開催（基本的にオンライン開催であるが、場合により対面のハイブリッド併用）。
- ・ Trusted Web、DFFT、Ouranos等のキーワードの読み取り方の発信。

6. 事務局担当

- ・ 溝尾 元洋（mmizoo@jisa.or.jp）

技術委員会 サイバーセキュリティ部会

1. 目的

安全なIT社会に向けたサイバーセキュリティ対策について検討する

2. 活動内容

- ・ 中小企業向けのサイバーセキュリティ対応指針の普及及びその指針をもとにした対策の有効性評価方法の検討。
- ・ サイバーセキュリティに関する技術動向や海外を含む最新セキュリティ事例の調査・研究。

3. 部会長

キヤノンITソリューションズ(株) 木谷 浩

4. 委員資格

- ・ JISA会員企業の情報セキュリティ責任者、社内CERT関係者、セキュリティポリシー立案者、セキュリティ管理者、その他情報セキュリティ有識者
- ・ 部会内における情報交換のために書面による機密保持に同意して頂けること。
- ・ 脅威、インシデントに関する対応例や考え方を発表できること。

5. 会合の頻度及び委員の作業

原則として2ヶ月に1回程度を予定（オンライン、ハイブリッド併用）。

6. 事務局担当

溝尾 元洋 (mmizoo@jisa.or.jp)